

第41回全国障害者技能競技大会

<111> ホームページ 競技課題A

競技の概要

1. 競技課題

競技課題は、次の2つからなる。

- ① 事前課題（本競技課題Aで公開）
- ② 競技課題（競技時に公開される）

2. 事前課題

(1) 課題の概要

事前課題として、競技者の所属先（都道府県）の特産品、名産品を紹介するホームページを作成する。
競技者は要件に従って以下2種類のホームページを作成する。

- ①要件を元に作成したサンプルとなるホームページ。（サンプルサイト）
- ② ①で作成したホームページの説明用ページ。（プレゼンページ）

※ 事前課題の作品は競技当日にも使用する。

※ 事前課題は、競技中に展示する。

※ 事前課題は、ローカル環境（インターネットに接続されない）で閲覧可能な、静的なコンテンツとしてHTML ファイルを用意すること。

※ 制作・閲覧に必要な外部ファイルなどは、各自でダウンロードを行いローカル環境でも利用できるようにすること。

(2) 要件

[概要]

- ・ 競技者の所属先（都道府県）の特産品、名産品を紹介するホームページを作成。
- ・ PC以外にもタブレット、スマホでも閲覧できるホームページ。
- ・ 写真などを多用して特産品、名産品の魅力を紹介したい。

[想定する閲覧者について]

- ・ 観光を検討する旅行者、お取り寄せとして名産品・特産品を探している購買者。

[ホームページの構成]

- ・ トップページ
- ・ 特産品・名産品一覧ページ
3分類以上、合計10品以上を一覧ページで紹介していること。
- ・ 特産品・名産品詳細説明ページ（1種類）
特産品名、写真、おすすめコメント
計：3ページ

以上

3. 事前課題に関する仕様

- ・ソースコードも評価の対象とする。見やすく分かりやすいソースコードになるように配慮すること。
- ・作品は、他人の力を借りず、競技者自身が今回の競技のために新たに作成すること。
- ・画像、音楽、文章等は、他者の知的財産権を侵害しないこと。
- ・素材提供者には、競技中の使用、展示エリアでの使用、大会後の作品紹介などの機会において使用される可能性のあることを説明し、その上で使用の許諾をもらうこと。
- ・障害のある方の利用に配慮したホームページにすること。
- ・事前課題の作品で使用していないソースコードであっても、CD / DVD にそれを含めておき、競技中に参照しても良い。(ただし、1枚のみ)

(1) サンプルサイト

- ・ファイル名は 次の通りとして作成すること。
トップページ : index.html
特産品・名産品一覧ページ : all_list.html
特産品・名産品詳細説明ページ : sample_note.html

(2) プレゼンページ

- ・①で作成したホームページを説明するページを作成すること。
要点：閲覧者にわかりやすく情報が伝わるように工夫した点。
- ・説明の仕方に形式はない。
- ・ファイル名は 次の通りとして作成すること。
sample.html (複数ページ作成する場合には、sample2.html、sample3.html のようにする)
- ・競技者の所属する都道府県名と自分の名前をフッターに記述すること。

[使用して良い技術]

- ・HTML、CSS、JavaScript、Jquery、CSS フレームワーク (例：Bootstrap Foundation など)

[使用してはいけない技術]

- ・Flash、CMS など上記で指定された以外の技術

(3) 競技における稼働環境

- ・ハードウェアの詳細な仕様は、後日提示する。
- ・ソフトウェア

OS : Microsoft Windows 10

ブラウザソフト : Google Chrome、FireFox、Microsoft Internet Explorer 11 以上

テキストエディタ : TeraPad (フリーソフト)

画像閲覧ソフト : XnView (フリーソフト)、Bridge (adobe)

グラフィック制作ソフト : Adobe Illustrator CC (日本語版)、Adobe Photoshop CC (日本語版)

ウェブ制作ソフト : Adobe Dreamweaver CC (日本語版)

(4) 提出方法

- ・ CD / DVD 1 枚に保存し競技者の氏名を記入の上、選手下見（オリエンテーション）時に、ホームページ競技会場へ提出すること。なお、提出された CD / DVD は返却しないので、事前にデータをコピーする等の対応を行うこと。
- ・ 展示用コンテンツはフォルダー名「展示用」に入れておくこと。
- ・ CD / DVD には、事前課題で使用していなくともサンプルの HTML / CSS ファイル、スクリプト、利用方法のメモ、その他素材を含めておいても良い。競技当日も参照可能である。
※ ただし、市販品の素材は認めない。あるいは、市販の HTML / CSS / JS 等のサンプル集を含めておくこともできない。あくまで本人が事前に制作したものに限る。なお、CD / DVD の内容は競技の前後で競技委員が確認する。よって、圧縮や暗号化してはいけない。

(5) 会場下見（オリエンテーション）時にすること

- ・ 競技に使用するパソコン、ソフトウェア、パソコンデスク、OA チェア、備え付けの USB メモリ、A 4 用紙、電気スタンド等の設置具合や動作を確認する。
- ・ 効率的な作業が可能ないように、キーボードや画面、あるいは各ソフトウェアの環境設定を変更する。（ショートカットをデスクトップ画面に設ける等も可）
- ・ 競技者の障害の程度等により、パソコンに補助具等（ハード及びソフト）の導入が必要な場合は事前に事務局に申し出ること。それらは原則として、競技者自身が持参して、会場下見時に競技委員立会いのもとで導入する。ただし、導入に関して不具合があっても、特別な配慮は行わない。
- ・ 事前課題の含まれる CD / DVD は下見の時にいったん返却するので、事前課題の作品を競技用 PC で閲覧・編集が行えるよう、競技者自身でインストール及び環境の設定を行う。また、CD / DVD に含めた素材一式を競技用 PC にコピーしても構わない。

(6) 展示

見学者向けの展示用 PC へのセットアップは競技に関わる競技委員が行うが、必要に応じて競技者にも支援を求めることがある。

4. 当日課題（参考）

※ 以下は、第 4 1 回全国障害者技能競技大会における当日課題をイメージするために参考として公表する。

(1) 課題の概要

事前課題の作品に含まれる素材を活用し、競技時間内に新たな要件に従いウェブページを作成する。

(2) 競技時間

競技時間は 180 分とする。（3 時間 00 分）

(3) 作品提出方法

備え付けの USB メモリーに保存する。

故障等のリスクを回避するために、USB メモリーに適宜保存することを怠らない。

(4) 使用機器

ハードウェア及びソフトウェアは事前に告知したとおりである。
異なる場合は、競技開始前までに報告する。

(5) 注意事項

- ・与えられたパソコンにインストールされているソフトウェアは、自由に使用して良い。
- ・市販の参考図書は原則として1冊までの持ち込みを認める。全部または一部を点訳したもので構わない。(持ち込む参考図書は内容を確認するので会場下見の時に必ず持参すること。)
- ・ノートやメモ紙の持ち込みは認めない。
- ・事前作品と素材等が入ったCD / DVDは競技中に参照できる。
- ・個人所有のUSBメモリー等記憶媒体の持ち込みは認めない。
- ・何らかの違反行為が認められた場合は、競技への参加を辞退してもらう場合がある。
- ・競技中に万一機器が故障した場合は、競技委員の指示に従う。

(6) 新たな要件

以下要件例に対応する。

- ・お問い合わせフォームの設置
- ・カテゴリ分類
- ・ランキングページ
- ・その他

(7) 全体的な要件

- ・課題の最低限の仕様を満たし、HTMLソースは他人に見られることを前提にしている。(基礎力)
可能な限りHTML5およびCSS3標準仕様に準拠する必要がある。
審査時にはvalidator.w3.orgによる確認を予定。
- ・課題の仕様を満たす上で、適切な技術を用い活用している。(技術力)
- ・要件を適切に理解した上で競技課題を作成している。(提案力)
- ・障害の有無に関係なく誰でも利用できるように配慮されている。(アクセシビリティ)
- ・ホームページのインターフェースは使いやすく明確である。(ユーザビリティ、ユーザ体験)
- ・わかりやすいタイトル、文章など閲覧者につたわる文章構成。(ライティング)